

前田せつよ 議員

「3大事業は同時進行か」

～前例踏襲に陥ることなく新たなことも失敗を恐れず挑戦する施策～

町長は社会環境の著しい変化は局面にあると捉えている。よって、今まで行ってきたことをそのまま続けるのは後退に他ならないと考えている。前例踏襲に陥ることなく新たなことも失敗を恐れず挑戦するとしている。

具体的には、大きな事業である駅前通り線周辺地区土地区画整理事業は、いかにして進め最終的な成功に導くか、かつ、南部第3地区、そして足柄産業集積ビレッジ構想も含めてその3つをいっぺんに進めるかどうかの議論をした。

財政負担や職員負担等々、そこでも様々な意見はあったが頑張っているところと今に至っている。南部第3地区においても、当初の想定との比較ではなく、駅前通り線周辺地区土地区画整理事業と一緒に進める意味で同様に重要だと考えている。

単年度予算案の間ではあるが、しっかりと将来を見据えて我々は仕事をしていきたいというお約束をします。であった。